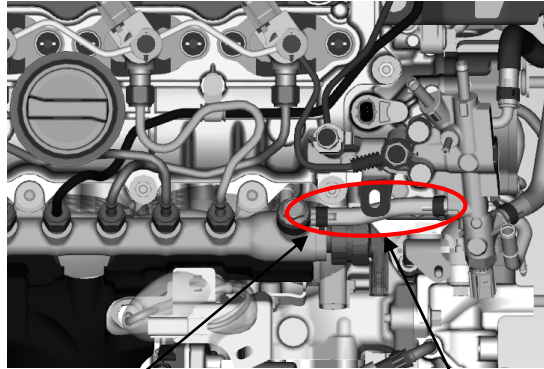
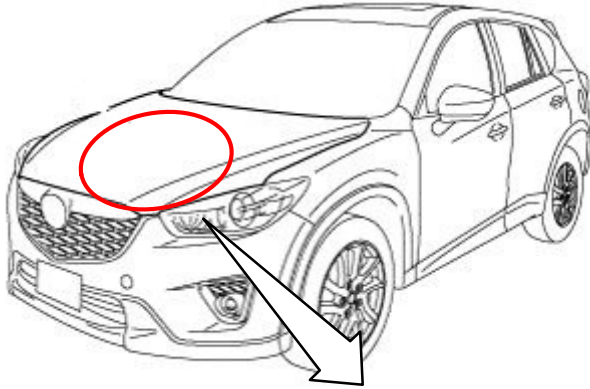


改善箇所説明図 ②



基準不適合発生箇所

燃料リターンホース

ディーゼルエンジンにおいて、整備作業時の燃料リターンホースの取扱いが不明確なため、当該ホースに係わる作業時に交換されなかった場合、ホース取付部のシール性低下やホース内部に亀裂が入ることがある。そのため、そのまま使用を続けると、ホース取付部や亀裂部から燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料リターンホースを改良品と交換する。

識別：左リヤ・ドア・ロア・ヒンジ取付ボルト(上側)の頭に白ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。